

広報 いまべつ

平成20年
8月号
529

町の話	1
議会広報	2 ~ 4
お知らせ	5
イマダス・町の宝	6

発行/青森県今別町 編集/総務課企画担当 ☎ 0174(35)2001 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsunet.pref.aomori.jp>

荒馬っ子スクール

「野外活動リーダー研修会開催」

教育委員会主催の荒馬っ子スクール野外リーダー研修会が、7月30日から31日までの2日間、海峽の家「ほろづき」において開催されました。参加した39人の児童は、カレーライス作りや流しソーメン体験、海水浴や野外ゲームで楽しみました。

創作活動では、講師に県梵珠少年自然の家の職員から、梵珠ブーメランや知恵の輪、ドクラフトの作り方や遊び方を教えてもらい、自分で作ったブーメランを飛ばしたりして遊びました。

研修会では、普段学校や家庭では経験できない集団生活を体験し、自然に親しんだ子ども達は、「みんなで食べる食事はおいしい!、家に帰ってからブーメランを作りたい!」などと、様々な体験をした研修会を振り返り、興奮した様子で感想を述べていました。



お腹が減っては、遊びは出来ぬ! 焼肉ウマイ



特別ゲストの吉田テンコウさんに手品を?



カレーを味見している! お味は? カレー



ブーメランを作ったけど、上手く飛ばすことができたかな?



海水浴は? みんなで日光浴中です!

全国の覇者「川村一友」さん 青森県知事表彰受賞

この度、第42回青森県手をつなぐ育成会研修会において、川村一友さん(浜名)が、青森県知事障害者スポーツ表彰を受賞しました。

川村さんは、昨年、秋田県で開催された、全国障害者スポーツ大会陸上競技、100m・200mの2種目で優勝した功績が認められたものです。

受賞を小鹿町長へ報告し、「今年も全国大会へ出場しますが、昨年より良いタイムを目指して頑張ります」と次の全国大会に向けて、抱負を述べていました。



受賞の喜びを、小鹿町長へ報告する、川村さん(写真右)

春のナイターソフトバレーボール大会が、7月1日、3日、8日に、今別中学校体育館で開催されました。

毎年同時期に開催されているこの大会は、簡単にできる軽スポーツとして町民の体力増進と親睦を図ることを目的に、全6チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

参加したみなさんは、日頃の運動不足を解消しながら、気持ちの良い汗を流していました。

結果は次のとおりです!

優勝	たけのこチーム
2位	ママさんチーム
3位	ソフトクリームチーム

みんなで楽しみながら、目指せ! 体力増進 ~ナイターソフトバレーボール大会開催~



あおもり教育フォーラム開催!

~これからの本県教育の在り方について~

6月28日、県教育委員会主催の青森教育フォーラムが、荒馬の里活性化センターで開催されました。

当日は、小・中学校等教育関係者40名が参加し、青森県田村充治教育長からあいさつ後、各学校代表者による意見発表が行われました。

意見交換会では、参加した保護者から、現在行われている「放課後子ども教室」の継続や青森北高校今別校舎の存続などについて、県や町関係者と熱心に意見交換を行っていました。



県教育長や関係者と熱心に意見交換をする参加者のみなさん!

作ったり遊んだり! 楽しい放課後子ども教室

今年度、放課後子ども教室は1年生7名が加わり、総勢36名で活動しています。今年も青森北高校今別校舎のボランティア部員のみならず、毎週一回参加しながら、汗だくになりながら、バレーボールや砂遊び、七夕飾りや金魚工作の制作を手伝ってくれています。

子ども達はお姉さんが来てくれる日を楽しみにしながら、毎回、元気ハツラツと教室を楽しんでいます。

放課後子ども教室からお願いです。ご家庭で眠っている遊具などありましたら、今別中央公民館まで、ご連絡下さるようお願いいたします。



工作や、高校ボランティア部員とバレーボールを楽しむ児童のみんな!

議会だより

発行/東津郡今別町議会
編集/議会広報委員会

No.156

3月定例会の発言を巡り 議会運営委員会開催

第375回定例会は6月13日招集、19日までの7日間の会期で開催され、17日には6人の議員から町政全般にわたって一般質問が行われた。

一般質問の途中、「3月定例会の一般質問の発言」について緊急質問があり、取り扱いについての議会運営委員会が開かれた。翌18日の本会議では、議案審議に先立ち、問題とされた発言について議会運営委員会の報告があり、福士議員が深く反省すると述べて陳謝した。

議案審議では、今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例など、報告1件、専決報告2件、条例4件、その他3件、平成20年度一般会計及び各特別会計補正予算5件をそれぞれ原案どおり承認・可決し、会期を1日繰り上げて18日閉会した。

【6月定例会】

◆ 条例関係 ◆

○(専決報告)今別町税条例の一部を改正する条例
「ふるさと納税」導入に伴う寄付金税額控除などの一部改正。
○今別町長の資産公開に関する条例の一部を改正する条例

郵便局民営化に伴う条文の整理。
○今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例
後期高齢者医療制度に伴い、国保税の税額区分に新たに後期高齢者支援金を加えたもの。現在の税率は変えずに調整。

○今別町手数料条例の一部を改正する条例
戸籍法の改正に伴う条文の整理。
○今別町営住宅管理条例の一部を改正する条例

暴力団員等の町営住宅入居規制のための改正。

◆ 予算関係 ◆

専決1件を含む平成20年度一般会計及び特別会計各会計の補正予算の概要は次のとおりです。

○(専決報告) 国保特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)

後期高齢者支援金と老人保健医療費拠出金の歳出を調整。

○一般会計補正予算
歳出に巡回バス運転手賃金2、610千円、(仮称)いまべつ秋まつり実行委員会交付金2、500千円、融雪溝新設工事18、700千円、広域消防事務組合負担金4、469千円など34、722千円を追加し、予算総額を2、112、589千円としたもの。

○国保特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)

歳入に療養給付費交付金3、456千円を追加し、予備費を増額。

○国保特別会計(診療施設勘定)補正予算
診療所内の施設修繕料として359千円を計上。

○介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算
職員異動に伴う給料ほか7、004千円を減額。

○簡易水道事業特別会計補正予算
高利率の起債借換えに伴う償還元金及び利子11、484千円を減額し、予備費を増額。

一般質問

小鹿 勉 議員

○財政健全化計画の実施による効果と推移は

質問 平成18年度の連結実質赤字比率が町の予測では23・6%であったが、新聞報道では18・8%になっていました。この4・8%の差はどのような理由か。

また、19年度の財政健全化計画の実施によってどのような効果があったのか。さらに、今後の連結実質赤字比率はどのように改善され、平成20年度の見通しはどのようなものか示していただきたい。

総務課長 町の健全化計画は19年3月から4月に作成したもので、その時点では18年度決算が確定しておらず、連結実質赤字比率は見込みで出したものです。その後の新聞報道は、18年度決算が確定し県へ報告した数値を基にしたものであり、見込みとの差が4・8%あったことをご理解願います。

町民・職員・議員の皆さんの協力により、連結実質赤字比率は健全化計画と比べ8ポイントほどの改善の見込みです。平成20年度も計画以上の改善はできるものと考えております。

◆ その他 ◆

○平成19年度一般会計繰越明許費繰越計算書(報告)
裁判員制度対応システム導入の委託料378千円を20年度に繰越したものの。○字の区域の変更
国道280号鬼泊トンネル付近の国道拡幅用地を編入。

○青森県市町村職員退職手当組合規約の変更
構成団体と議員数を変更したものの。
○青森県市町村総合事務組合規約の変更
構成団体を変更したものの。

○民間移譲した老人福祉施設等について

質問 町の老人福祉施設や保育所は、町の財政の危機的状態を作り出しました。町では保育所を平成17年度に民間移譲し、老人ホーム等は昨年度に民間移譲したところですが、引き受け側の「双樹苑」の経営はどのようになっているのか伺います。

町民福祉課長 民間移譲の引き受け側のその後については、平成19年度中に土地売却代金8千万円が町へ収入済みであり、残りは平成20年度に収入予定となっているところですが、経営についても順調のようでありま。

○青森地域広域消防事務組合について

質問 青森地域広域消防事務組合は、青森市と上磯地区の5町村の合意により設立されましたが、設立当初と比べ人口の著しい減少と、膨大な経費負担を考えた場合、早急に改善を考えるべきと思うのですが。

また、現在の分署の体制では出勤する人員が2人になることもあるようですが、その対策はどのようになっているのか。

総務課長 ご指摘のように、経費負担が財政に与える影響は大きくなっておりまして、そこで、構成3町村で経費削減について協議してきましたが、思うように削減に至っていません。

統廃合も視野に入れながら具体的な改善策について働きかけています。
分署の職員体制については、退職者が予定より1人多かったために窮屈になっております。それを解消するために早い時期の統合を進める協議をしているところでもあります。

○教育問題について

質問 町の小・中学校の児童、生徒の減少はもはや極限に達しています。小・中学校の統合も視野に入れて検討する時期にきていますと考えますが、教育委員会の見解を求めます。

学校図書及び教材費と交付金は、国の予算配分にも格差があり、秋田県や青森県は特に少ないようです。青森県でも市町村によって差がありますが、今別町はどのような状況なのか伺います。

政府は、学校耐震化への国庫補助率を引き上げるといっていますが、管内の小・中学校の耐震診断結果はどのような状況なのか。また、その対策はどうか。放課後子ども教室については、保護者も大変喜んでいますが、事故等が発生したときの責任はどこにあるのか。また、協力員の処遇はどうなっているのか伺います。

教育長 町の児童、生徒数は平成20年5月現在で小学校105名、中学校59名ですが、平成26年度には小学校79名、中学校44名に減少することが推計されます。教育委員会としては、小・中学校の連携を円滑にする取り組みを行っているところですが、児童、生徒の現状と教育課題をさまざまな方面から検討し、国の教育行政の動向を踏まえ、今別町の義務教育の将来について検討しているところであります。

学校図書、教材費については学校と協議し、毎年、整備・充実していく方針であります。

校舎の耐震については、中学校は昭和56年に改正された新耐震基準を満たしており、小学校は「鉄骨校舎は不適格」の判定を受け、普通教室は段階的に木造校舎に移動し、教育活動をしています。

校舎の耐震については、中学校は昭和56年に改正された新耐震基準を満たしており、小学校は「鉄骨校舎は不適格」の判定を受け、普通教室は段階的に木造校舎に移動し、教育活動をしています。

今後、児童・生徒の減少が推測される中、総合的・体系的な施策を検討する必要があると考えております。

放課後子ども教室は、放課後の子どもたちの安全・安心で健やかな活動場所の確保を図る必要があることから、平成19年度から事業を実施しています。事故等が発生しないよう見守りしていますが、万が一の時のために団体保険に加入しています。

○過疎法終了に伴う町の対応は

質問 現在の過疎法は平成22年3月で終了となります。北海道新幹線開通による「(仮称)奥津軽駅」の開業や、駅前広場の整備などの財源には限界があり、過疎法による過疎債の活用が必要になってくると思いますが、今後の対応はどのようなものか伺います。

総務課長 山村過疎地域振興連盟県支部理事会において、法律の延長を求めるところで一致しました。過疎債は、当町の地域振興においては欠くことのできない財源であり、21年度で終了することは大きな打撃であります。

長島 三千次 議員

○町の活性化対策は

質問 北海道新幹線開業に向けた対策はどのように進んでいるのか。

今後の町の活性化を図るためにも、ナマコ、モズク等の海藻類の増殖への積極的な取り組みが必要と考えます。また、農業振興対策として取り組んでいる野菜等の試験栽培の成果と、今後の計画について伺います。

総務課長 ご質問の取り組みとしては、これまで新幹線担当部署の新設や研究チームを立ち上げて研修し、議会に設置された特別委員会と情報交換を行ってきました。

今年度は駅前広場の整備を中心とした

調査を行い、基本構想を策定することにしています。これと併せ「(仮称)地域活性化検討会議」を立ち上げる準備を進めております。

産業建設課長 海藻類等の増殖の取り組みとして、モズクについてはこれまで町単独補助を行い、一定の効果を得ているところです。

ナマコについても、モズクと同様に町単独補助事業として採択し、稚仔の放流を積極的に推進しているところです。

パイプハウスを活用した試験栽培については、冬期間は寒ぢめほうれん草、春からはアスパラ立茎栽培が行われており、ある程度の成果が見えてきています。今年度はアスパラの普及拡大を目指し、苗の斡旋を計画しているところです。

○国および県工事について

質問 道路特定財源の問題で工事の発注が遅れているようです。国道280号砂ヶ森特殊改良工事として6千万円が予算化されたようですが、どのような工事なのか伺います。

また、大泊漁港の1億円の工事の概要を詳しく説明願います。

産業建設課長 ご質問の工事は、奥平部地区から砂ヶ森地区まで今年度新たに採択された区間の事業で、今年度は調査、測量、設計と進み具合によっては一部用地補償までいくものと思われれます。

大泊漁港については、西側護岸の嵩上げ並びにその背後に消波工を設置するものです。

明田 平 苗 議員

○後期高齢者医療制度への町の対応は

質問 今年4月からはじまった後期高齢者医療制度は、評判が悪く、説明不足もあってほとんどの人が反対を唱えている状況です。これらの問題に町ではどのように対応しているのか。

また、後期高齢者に該当する人数は町内でどのくらいか。さらに、前期高齢者の

の保険制度と本人の医療負担はどうなっているのか伺います。

町民福祉課長 制度については、老人クラブ等への出前説明会を実施して、ご理解いただくよう対応しております。当該人数は5月1日現在で786人です。

前期高齢者の本人負担は、65歳から69歳までの方と現役並みの所得の方は3割、現役並み所得以外の70歳から74歳までの方は各保険者が発行する高齢受給者証を提示することで2割と決まっていますが、平成21年3月までは1割に据え置かれています。



地区座談会で後期高齢者医療制度について説明

○水道料金値上げ後の収支の見通しは

質問 水道会計は単年度収支赤字が長く続き、やむなく水道料金の値上げとなつたわけですが、その結果として収支はどのように変わったのか。また、今後の見通しについて伺います。

産業建設課長 水道料金については、10年ぶりに料金改定を行いました。平成19年9月徴収分からの改定で、18年度収支と比較した場合、300万円ほどの増収でした。19年度は、一般会計からの繰入金によって単年度収支は黒字となる見込みです。

今後の見通しとしては、今年度は料金改正による増収が見込まれますが、来年

度以降は給水人口の増を見込めないことから、年々、減収が予想されています。

○原燃サイクル特別対策事業について

質問 これまでに原燃サイクル事業交付金として5年間で6千500万円を受けました。今年度が最終年度で、融雪溝水量確保のための地下水掘削、八幡町地区道路改良、二股地区傾斜地の補修工事が予算化されているところですが、来年度からの交付金はあるのかどうか伺います。

総務課長 原燃サイクル特別対策事業は、今年度をもって終了することになっていきます。この事業は、地域の活性化に大きく寄与していることから、平成21年度以降も継続していただくよう強く要望していきたく思っております。

○町の三大祭りについて

質問 町長は日ごろから、町民に明るく楽しいひと時を過ごしていただくために、三大祭りを提唱しているようですが、三大祭りとは具体的にどのようなものか。副町長 町の三大祭りとは、町観光協会が主催する「海峽いまべつ春まつり」と「荒馬まつり」、町文化団体連絡協議会が中心となって開催している「産業と文化のまつり」であります。

中島 邦彦 議員

○今後の融雪溝整備計画は

質問 平成16年度に八幡町地区からはじまった融雪溝整備事業は、順調に進み住民から大変喜ばれています。今後は村元地区、西田地区の工事が完成するよう望むものですが、今年度はどの地区を着工するのか伺います。

産業建設課長 融雪溝整備は、昨年度までに今別の逗子地区、後町地区を順次整備してきました。今年度は、道路特定財

源の関係で遅れています。着工場所を検討しながら進めていく考えです。

○村元地区の道路改良を

質問 旧今別橋の村元側の坂道は、幅も狭くカーブもきつく反対側に進むには大変困難です。一刻も早く改善を図っていただきたいと願うものですが、町の考えを伺います。

産業建設課長 ご質問の箇所は、幅も狭く車が反対側に曲がりにくいことは承知しております。拡幅できれば最善と考えられており、地権者との交渉を進めながら努力していきたいと考えています。

○町長の政治姿勢について

質問 3月の定例会の一般質問で、「住民は傲慢な独裁政治にあきれ果て、心は完全に離れています。この辺で身を引いて後進に道を託すべきではないか」という発言がありました。町長はこれに對しどのような見解か。

町長 私は、町民の多くの皆さんから厚い信頼と絶大なご支援をいただき、町政の運営を担っております。住民に要らぬ心配をかけるわけにはいきません。町議会選挙の結果を見ても、町民の皆さんが良識と信頼を持って将来の町政を託す議員を選出したものと思っております。また、私の町政運営を信頼し、支持してくれた証であると確信しています。

富士 和比古 議員

○地震災害の対策は

質問 中国の四川省で大地震が発生し、大きな被害が出たところです。わが国でも先日、岩手・宮城内陸地震が発生しております。

六ヶ所村の原燃施設の直下に未知の活断層があると、大学教授の発表がありました。わが町でも防災訓練をする必要があると思いますが、町の考えを伺います。

また、中国四川省の地震では、学校の倒壊により子供たちが多く犠牲になりま

した。今別小学校の木造校舎も早く耐震化の補強工事をすべきではないか。

総務課長 当町では、大規模な地震が発生した場合に備え、今別町地域防災計画を作成しています。その中に、地震が発生したときの具体的な対策等を載せております。

防災訓練 避難訓練は平成15年に行っています。それ以後は行っていませんが、緊急事態における各町村の連携と、年間を通しての総合情報システムについて研修、訓練を行っています。

教育長 小学校の耐震化については、厳しい財政の中において将来構想を策定し、計画的に構想を実現していく必要があると考えています。

○町の活性化・少子化対策について

質問 テレビで、少子化対策に取り組んで大きな成果を上げた町が紹介されてきました。田舎の漁師町で、若い後継者も安定した収入を得ており、町外へ出た若い夫婦のUターン族も増えているそうです。

町の活性化のためには、少子化にブレーキをかけなければなりません。そして地場産業の育成、雇用の場の促進に力を入れなければならぬと思いますが、町の考えを伺います。

総務課長 定住には、安定した収入が第一の要件であると思います。そのためには、働く場の創設や企業誘致が有効であることは承知しているところです。町では企業用地の確保や、税の優遇措置を図る制度も整備していますが、成果に結びついていないのが現状です。引き続き、子育て環境や教育環境など、生活全般の整備・改善に努めていく考えであります。

○社会の倫理観について

質問 最近、町議会議員の強制わいせつや裁判官のストーカー容疑などの事件が報道されています。さらに親族間殺人などの事件も発生しています。

幸いに当町ではこのような問題は聞いて

いませんが、町職員の間人としてのモラル、倫理観について定期的に研修する場を作る必要があると思います。

また、小・中学校では社会の倫理を学ぶ科目があるのかどうか伺います。

総務課長 職員の資質向上のために採用時から新任者研修にはじまり、各種研修に参加させています。今後時期や手法を変えて研修しやすい環境を整えていく努力をし、さらに職員の資質向上を図っていきたく考えています。

教育長 学校教育の中で、他人を思いやる心、善悪の判断などの倫理性を身につけることは重要であると考えています。倫理に近い科目としては、道徳があります。

佐藤 豪 議員

○差別医療である後期高齢者医療制度は廃止を

質問 4月1日から問題の多い後期高齢者医療制度がはじまりました。これは75歳になったら医者にかかるなどという差別医療です。75歳になるとこの制度に入れられ、保険料については、扶養家族がいままで支払う必要のなかった人も、すべての方が負担することになります。保険料は2年ごとに見直しされ、自動的に引き上がる仕組みになっているようですが、見直しはどうなっているのか。

また、滞納者の保険証の取り上げはすべきでないか考えるがどうか。さらに、地域座談会ではどのような説明を行ったのか伺います。

政府も見直しを表明していますが、見直しではなく廃止し、元の制度に戻す主張をすべきと考えるがどうか。

町民福祉課長 保険料の見直しについては、広域連合でも言及していないところですが、また、滞納者の保険証の件ですが、納期限より1年経過するまでに納付しない方に対しては、特別な事情がある場合を除いて資格証明書を交付することになっています。

地域座談会では、前の老人医療制度と

今回の後期高齢者医療制度との違いを説明しております。

○町おこし活性化計画は

質問 町おこしのために活性化検討委員会を立ち上げるようですが、検討委員会は中間報告も行い、開かれた検討委員会にすべきであると考えています。

また、計画の柱はできているのか、さらに、町民の代表も入れるというが、基本方針はできているのか。

そして検討委員会の立ち上がりはいつなのか、具体的に答弁願います。

総務課長 仮称ではあるが、「今別町地域活性化検討会議」の立ち上げに向けて内部の体制づくりを行っております。中間報告を行い、開かれた委員会という点ですが、身の丈にあった実効性のある活動を検討していくことから、積極的に中間報告をし公表していきたいと考えています。

委員構成は、公募による参加やそれぞれの分野の関係者、団体の構成員などを考えています。

立ち上げの時期は、夏祭りの後を目途にしたいと思っております。

○八幡町の駅に通じる町道の改善を

質問 熊谷商店前から駅前に通じる町道は、現状では危険を感じる箇所であります。新しい道路が検討されているようですが、住民への対応を考えた抜本的な改善が必要だと思います。町の考えはどうか伺います。

産業建設課長 ご質問の道路は、取り付け部分が急勾配で斜めになっており、危険なことは承知しております。今年度、整備予定であり測量、設計を委託し改善に向けた工法ができ次第、関係機関と協議し実施していく考えです。

○融雪溝の水量確保整備計画は

質問 新町、逗子地区の融雪溝水量確保については、これまで何度も要求してい

るところで、住民が安心できる整備計画を示すべく考えますが、どのようになっているのか伺います。

産業建設課長 シーズン当初は水量の調整が難しく、昨年度に上流水路の決壊箇所等を調査しながら、水量確保のため計画的に整備してきました。これにより水量は確保されたものと考えています。

町内会には清掃、土砂上げをしていただいております。今後管理等については、町内会と協議しながら進めていきたいと考えております。

議会運営委員会で緊急質問を協議

長島議員から出された「3月定例会の一般質問の発言」に関する緊急質問について、本会議を一時休憩し、議会運営委員会を取り扱いを協議した。

福土議員の発言は、議会の規律に抵触し、懲罰に値するものと思われるが、懲罰決議は会期中に限るものとの規定から今は時期を過ぎており論議の対象にはできない。しかし、議会を混乱させたことは事実であるとして陳謝を求めたところ、福土議員は陳謝した。

議会の動き

4月	4日	第374回臨時議会
18日	19日	県選出国会議員表敬訪問
22日		東郡町村議会議長
23日		議会広報委員会
5月	23日	東郡町村議会議長
12日	16日	東郡町村議会議長
19日	21日	全国町村議会議長・副議長研修会
6月	20日	今別町商工会総会
26日		総務文教常任委員会
3日	8日	県議会議長会臨時総会
9日	13日	今別町消防団定期観閲式
17日	18日	議会運営委員会
18日		議会広報委員会
27日		県知事・県土整備部長ほか訪問



国会議員を訪問

常任委員会活動報告

総務文教・産業建設両常任委員会を開催

5月26日、新しい委員による総務文教常任委員会と産業建設常任委員会が開催されました。

総務文教常任委員会では、平成20年度の重点施策と事業等について関係課長から説明を聞いた後、双樹苑の「なかやま荘」と「ひより」を訪れ、民間移譲となったその後の状況を視察した。

産業建設常任委員会では、同じく平成20年度の重点施策と県・町の工事計画等の説明を聞いた後、現地視察を行い、全町の工事予定箇所を廻った後には、佐六助地区の行者ニク栽培の畑も見学し、栽培方法や今後の出荷計画など話を聞きま



行者ニク栽培の視察

駐在所からのお知らせ

★飲酒・暴走運転を追放しよう

夏のレジャーシーズンを迎え、行楽地へ車で出かける方も多いと思います。ドライブでストレス発散も結構ですが、開放感から「ちょっと一杯・ついスピード」は絶対やめましょう。

①飲酒運転は重大犯罪！

甘く考えてはいませんか？飲酒運転は「重大」な犯罪です。

②酒に寛大・酒飲み天国日本！

重大事故や被害者感情などにより、社会を挙げての飲酒運転根絶の気運が高まっています。

③なくならない飲酒運転事故！

警察では、取締りを継続的に実施していますが、取締りや罰則強化にもかかわらず、検挙される人は後を絶ちません。

④夏場に多い暴走運転！

スピードを控えめに「急」の付く運転はやめ、地域や環境に優しい運転をしましょう。

★後を絶たない「振り込め詐欺被害」にご注意

最近、また振り込め詐欺被害が、毎日のように新聞に掲載されています。

今別町に居住する方々にも、「総合消費料金未納分請求最終通達書」「民事訴訟継続最終通告書」等と書かれた架空請求書の葉書が送付されてきていますので、十分注意をして下さい。

身に覚えのないものには絶対に電話をかけないで下さい。

すぐに判断して振り込まないで、本人に確認して下さい。

一人で判断しないで、必ず誰かに相談をしましょう。

外ヶ浜警察署 22-2211

今別駐在所 35-2029

計量器定期検査のお知らせ！

計量器（はかり）の定期検査を下記の日程で行います。

この検査は、計量法に基づき2年に1回実施する法定検査で、取引や証明に使用している場合は、必ず受けなければなりません。

検査の届出もなく検査を受けない場合は、計量法第173条により、処罰（50万円以下の罰金）されますので、必ず検査を受けてください。

8月26日（火）

- 10：30～11：00 竜飛今別漁協（旧奥平部支所）
- 11：30～12：00 竜飛今別漁協東部支所（砂ヶ森）
- 13：30～14：00 竜飛今別漁協（旧褰月支所）

8月27日（水）

- 10：30～11：00 竜飛今別漁協（旧大泊支所）
- 11：30～12：00 浜名公民館
- 13：30～14：00 大川平文化会館

8月28日（木）

- 10：30～12：00 役場前（中央公民館）
- 13：00～14：30 役場前（中央公民館）

問い合わせ先

役場総務課企画担当 35-2001 又は、青森県商工政策課計量検定グループ 017-739-8555

8月は「電気使用安全月間」です！

例年7月から9月までの3ヵ月間は、暑さによる疲労で注意力が散漫になりがちなところへ、肌の露出が多くなり、さらに発汗により、電気が流れやすく、感電事故が多くなります。

また、8月を安全月間と定め、電気安全運動が全国一斉に行われています。

東北電気保安協会青森事業所

電話 017-743-8184



平成20年度 今別町成人式開催

☆日 時 平成20年8月14日（木） 午前10時～
 ☆開催場所 荒馬の里活性化センター
 ☆対象者 昭和63年4月2日～平成元年4月1日生
 名前のもれている方がありましたら、町教育委員会（35-2157）へお知らせ下さい。

地区名

- 《今別》・梅田剛広・木村昌平・鈴木智明
 ・中嶋京之郎・平野康人・三國優輝
 ・阿部磨優子・小嶋沙都子・加賀谷南
 ・島中奏枝・神菜々穂・須藤綾弥
 ・濱田和子・三浦かすみ
- 《浜名》・太田竜平
- 《大川平》・相内厚柄・上山勝・高桑瞬
 ・村上直道・相内夏美・蛭名春菜
 ・小鹿美香・高木愛華・武知花菜子
 ・田中理美・新岡美津恵・木村友香
- 《二股》・上山智生・本郷康幸・村川春樹
 ・嶋中幸菜
- 《村元》・相内さやこ・小鹿しのぶ・澤田咲希
- 《山崎》・澤田稔章
- 《褰月》・田村仁
- 《砂ヶ森》・藤巻航・蝦名真衣
 ・藤巻亮子



浄化槽を正しく使いましょう！

浄化槽は、微生物の動きを利用して汚水を浄化するため、適正な維持管理が必要です。そのため、法律で次のことが義務付けられています。

- ①定期的な保守点検
 - ②年1回の清掃
 - ③法定検査の受検（使用開始後及び年1回）
- 法定検査は、浄化槽が適正に維持管理され、本来の浄化機能が十分発揮されているかを判定するものです。

法定検査は(社)青森県浄化槽検査センターが行います。

(連絡先：017-726-9500)

なお、浄化槽の使用開始時や廃止時、使用者が変更になった時などは、青森環境管理事務所へ報告してください。

(連絡先：017-736-9292)

食の安全に関する意見交換会のお知らせ！

東北農政局青森農政事務所では、食品安全行政を推進するため、「食品の表示」をテーマとして、食の安全に関する意見交換会を開催いたします。

ぜひ、お気軽に参加してください。

- 開催日 平成20年8月29日（金）
- 時間 午後1時30分から午後3時30分
- 場所 外ヶ浜町役場本庁3階大会議室
- 参加料 無料
- 参加人数 定員70名
- 申込期限 **平成20年8月22日（金）**

申し込み・お問い合わせ先

東北農政局青森農政事務所

消費生活課

電話 017-775-2151（代表）

Fax 017-777-3213



花火による漁具被害防止等のお知らせ！

子ども達が夏休みに入り、町内各所で花火を楽しんでいる姿を見かけますが、最近、花火による漁具被害が発生しています。

花火は火災等の事故の他、危険を伴いますので次のことに注意しましょう。

燃えやすい物（漁具等）の側で遊ばない。

消火バケツを準備して確実に消火する。

ゴミは持ち帰る。



イマダス

まちの行事予定 (8/1~9/10)

※行事予定名・開催場所・担当課を掲載しています。

8月2土	・第63回市町村対抗県民大会 男子バレー 《十和田市》	教育
4月	・荒馬まつり《さざなみ公園・町内》~7日	企画
	・予防接種(麻しん、風しん) 受付午後1時~ 《今別診療所》	福祉
6水	・複合健診 受付午前6時30分~ 《袋月会館》	福祉
9土	・第63回市町村対抗県民大会 婦人バレー、 ゲートボール 《十和田市》	教育
11月	・予防接種(麻しん、風しん) 受付午後1時~ 《今別診療所》	福祉
14木	・今別町成人式《荒馬の里活性化センター》	教育
18月	・予防接種(麻しん、風しん) 受付午後1時~ 《今別診療所》	福祉
22金	・第2回キノの会《開発センター》	福祉
23土	・外ヶ浜地区防犯球技大会	教育
25月	・今別小、中学校始業式	教育
	・予防接種(麻しん、風しん) 受付午後1時~ 《今別診療所》	福祉
26火	・計量器定期検査《町内》~28日(土)	企画
28木	・総合健診 受付午前6時30分~ 《開発センター》	福祉
31日	・町、県民税第2期納期限	税務
	・県民駅伝試走《青森市》	教育
9月3水	・乳児健診、股脱健診《開発センター》	福祉
5金	・青森北高校今別校舎農園収穫祭 《荒馬の里体験農園》	産業
7日	・第16回県民駅伝競走大会《青森市》	教育
	・総合健診 受付午前6時30分~ 《開発センター》	福祉
8月	・知内小学校交流学习《今別小学校》	教育

※今月の行政相談はお休みします。

善意をありがとうございます！

さいたま市在住の田中富士子さん(今別町出身、旧姓:石川)より、平成17年度から毎年『今別中学校の部活動などに役立たせて下さい』と心あたたまる寄付金が贈られてきております。

今年もまた、寄付金が寄せられ、町教育発展のために活用させていただいております。

本当にありがとうございます。

『それでは・・・へばり』

《平寛》

町に住所を有する3歳以下(平成17年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

(母 千賀子さんの願い)

健康で明るい子に育ってね!

天内 夢結い ちゃん (浜名地区)



⑤1 町のたから

元気な子ども達

「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢



① 加賀谷 光輝くん
② 浜名
③ 剣道の選手

修学旅行で特に楽しかったのはメイスと五稜郭です。メイスではメイスを全部押せたり、ゴールまでは行けませんでしたが、五稜郭タワーでは土方歳三についているのが沢山あって勉強になりました。

とても楽しい修学旅行でした。



① 相内 優里さん
② 二股
③ 美容師

修学旅行では2日目の自主見が楽しかったです。明治館でコッブに柄をつけました。

また、昼ご飯は、予定していた所を探せなくて他の場所で食べただけとおいしかったです。

8月16日(土)午後4時から、RAB「清水圭のえで〜! 青森」に町の小中高フェンシングの合同練習風景が放送されますので、是非みなさんご覧ください。

お悔やみ申し上げます。

相内 岩五郎 (71)	鍋田
宮本 きそ (88)	村元
鈴木 治子 (66)	大川平
相内 寛 (79)	二股

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

今別の姿 (平成20年6月30日現在)

面積	125.28km ²
人口	3,686人(-14)
男	1,741人(-4)
女	1,945人(-10)
世帯数	1,614 (-4)
	()内は前月比



6月1日から30日の届出分

戸籍の窓

編集後記 わがまち

みなさんお元気ですか！
7月も下旬になると、子ども達、児童生徒にとっては、待ちに待った夏休み！私も今思えば、二十数年位前になりますね。私の地区では、朝6時から有線放送を使つての一斉ラジオ体操、体操を終えるとカードにハンコを押してもらおうことが、一日の始まり、そして規則正しく朝食、その後は計画的に宿題を終えてから、プールに行ったり・・・？
すいません、ラジオ体操までは実話ですが、後はチョット間違っていました。朝から日が暮れるまで遊び歩いて、カラスと一緒に家に帰った記憶しかありません。ため込んだ宿題&工作は、短期集中型のため、ラスト3日が勝負！そのため毎年夏休みには地獄の3日間でした。
今年も7月19日に梅雨明けが発表になりましたが、スッキリしない天気が続いています。こんな時は、子ども達に人気のアニメーションパンマンに登場するカビルンルンが誕生しやすいので、食べ物や飲み物の保存には十分注意して下さい。
8月は町を挙げての荒馬まつりが開催され、県内外から沢山の観光客が訪れ、賑わっている最中と思いが残念ながら、広報8月号が配布されるのは7日のため、荒馬まつりが最終日。各地区で最高潮に盛り上がりつつあるのではないのでしょうか？
みなさんの頑張りによって、まつの一ヶ月前くらいから、日程や内容について多くの問い合わせが寄せられます。例えば「保育園や小学校の運動会で荒馬を取り入れたいので実際に荒馬を見たい」など、教育関係者からの問い合わせも多いです。機会があったら、運動会へ足を運んで取材がてら見てみたいですね！
荒馬や町の情報をドンドンアピールしていきなさいと思いますので、協力をお願いします。

「決めてるよ！ もしかの時の ひなん場所」